

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

赤潮プランクトン調査の結果、魚類を死滅させるおそれがあるコクロディニウム ポリクリコイデスが **7細胞/mL** 確認されました。また、魚類に有害なカレニア ミキモトイ、カレニア パピリオナセア及びシャトネラ属が最大で **6、15及び1細胞/mL** 確認されました。

今後とも、海色等には十分注意してください。

貝毒プランクトン調査の結果、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大で **10細胞/mL** 確認されました。

※（本日は、海水 1mL でプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (8:30~9:30) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存 酸素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス	カレニア ミキモトイ	カレニア パピリオナセア	シャトネラ 属	ギムノディニウ ム カテナータム
					*1	*1	*1	*1	*3
宿毛湾中央 下図① 8:36 透明度:7.0m	0	24.4	32.4	7.28	0	0	0	0	0
	5	23.2	33.7	6.01	0	0	0	0	0
	10	22.4	34.0	5.88	0	0	0	0	0
シラハエ 下図② 8:45 透明度:7.0m	0	24.6	31.5	7.46	0	0	1	0	0
	5	23.2	33.9	7.24	0	0	0	0	0
	10	22.2	34.1	6.30	0	0	4	0	0
猩々礫 下図③ 8:54 透明度:6.0m	0	24.9	31.4	6.99	0	0	1	0	0
	5	23.2	33.9	6.84	4	2	7	0	10
	10	22.4	34.0	6.15	0	2	2	0	8
栄喜 下図④ 9:01	0	24.8	32.2	6.35	-	-	-	-	-
	5	23.2	33.9	8.25	0	0	15	0	0
	10	22.1	34.1	9.06	6	3	1	0	0

*1: 魚類を死滅させるおそれがある種

(細胞/mL)

*2: 魚類を弱らせるおそれがある種

*3: 麻痺性貝毒の原因種

調査時間 (9:30~10:30) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存 酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	カレニア ミキモトイ	カレニア バピリオナセア	シャトネラ 属	ギムノディニ ウム カテナータム
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*1	*1	*1	*3
青瀬山 下図⑤ 9:07	0	25.0	30.8	7.60	-	-	-	-	-
	5	23.3	33.9	7.13	0	2	10	1	0
	10	22.1	34.1	5.92	-	-	-	-	-
ヒロウラ 下図⑥ 9:22 透明度:6.0m	0	24.9	32.3	7.62	0	0	3	0	0
	5	23.2	33.9	7.01	0	1	1	0	0
	10	22.5	34.0	5.95	7	6	4	0	0

*1: 魚類を死滅させるおそれがある種

(細胞/mL)

*2: 魚類を弱らせるおそれがある種

*3: 麻痺性貝毒の原因種

※ 魚類を死滅させるおそれがある種の注意報及び警報値

	注意報	警報	数値の参考県
コクロディニウム ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	大阪府
カレニア ミキモトイ	100 細胞/mL	1,000 細胞/mL	大阪府
シャトネラ属	10 細胞/mL	100 細胞/mL	大阪府

〈下図〉

